

- 確かな知性と豊かな人間性を備え、自らの手で未来を拓く人間の育成
- 高い志をもち、他と協調しながら日本及び世界に貢献する人間の育成

青い風

令和2年5月12日発行 第1号

Tel:022-303-5551

URL:<http://www.sendai-c.ed.jp/~seiryo/>

より良い学校生活を目指して！

校長：田中 充（たなか みつる）

～生徒808名、教職員91名で令和2年度はスタート～

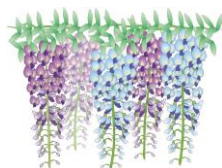
令和2年度4月に、仙台市教育局高校教育課から赴任して1か月が過ぎました。新型コロナウイルスの影響で、始業式・入学式を実施することもできないままですが、不思議なことに、仙台青陵の職員の一員として、1年生から6年生まで全ての生徒を、自分の生徒であると思うことができている。きっと、職員室で生徒のことを考え一生懸命に課題や授業の準備をする先生たち、何か学校のためにできることはないかと模索し動いていただいている保護者の皆様の姿を目にすることで、そんな不思議な絆を新任校長の私にも抱かせているのだと感じています。

「自分の時間を大切にして学習をすすめることができただしょうか。閉じ込められた生活のなかでうまくストレスと付き合うことができただしょうか。睡眠時間を確保し食事をしっかりとることができただしょうか。

今、日本のみならず世界中が非常に難しい判断に迫られています。感染拡大防止のために自分ができること、または、やらなければならないことは何か、先を見通して準備しなければならないことは何か。自分への問いかけと行動、我々一人ひとりの自覚と責任が問われているのだということをみんなと共有したいと思います。

これは、我々のこれまでの経験を総結集し、知恵を出し合うという机の上にとどまらない『学びそのものである』ということを改めて確認しましょう。今こそが、『知性を高め、感性をはぐくみ、意思を鍛える』ことを目標としてきた青陵で学ぶ生徒のみんなの力が試される時です。この状況は先の見通しが必ずしも明らかな、易しい課題ではありません。しかし、明けない夜はありません。力と知恵を合わせて、前をむいて、より良い学校生活をみんなで作っていきましょう。」これは、始業式で生徒のみなさんに話そうと思いついて準備していたものです。学校再開後には、その思いを生徒・保護者の皆さんの顔を見てお話ができることを楽しみにしています。

臨時休業中に出勤日を設定しました！



5月11日（月）～13日（水）にかけて学年ごとに出勤日を設けました。始業式や入学式前の出勤日となりましたが、生徒たちは元気な姿を見せてくれました。

当日は、体育館で席を離し換気に配慮しながら、生徒の学習機会の補償と心のケアを目的に仙台市教育委員会の指示に従い学年集会を行いました。

学習環境を整えるために教務部長がICTガイダンスをしました。ICT遠隔教育を実行し「Google Classroom」による朝の健康観察を行いますので、ご家庭でのご理解とご協力をお願いいたします。ICT環境が整えられない場合は、学校から電話連絡させていただく場合があります。

2回目以降の出勤日については、後日連絡する予定です。（下写真：出勤日の様子）

